

特別名勝 栗林公園情報



令和7年12月24日
栗林公園観光事務所
久保・二宮
電話 087-833-7411

新春 わだこ 和凧展

新春の催しとして、讃岐民芸館が所蔵する和凧 17 点を商工奨励館東館に展示します。

今回は、東館の高い天井を活かし、源義経の「八艘飛び」や武藏坊弁慶の「勧進帳」の大凧を展示するほか、『水滸伝』に登場する顧大嫂や兎来也といった架空の人物を表現した「釣鐘凧」、青森県の「津軽凧」や鳥取県の「倉吉いか」の凧絵など、勢いのあるタッチが特徴の和凧たちを集めました。

また令和8年の午年に合わせて、馬の郷土玩具と、梶原景季が乗った黒い名馬「磨墨」を描いた「宇治川の戦い」の絵のぼりも併せて展示します。

今回、展示する凧の絵柄は、江戸時代に浮世絵や歌舞伎で庶民に愛されたキャラクターたちです。日本の伝統的な凧絵を、新年の始まりにご覧ください。



「勧進帳 武藏坊弁慶」



「兎来也」



「義経八艘飛び」

◆開催概要◆

【会場】 栗林公園 商工奨励館東館

【期間】 令和7年12月27日(土)～令和8年2月1日(日)

【料金】 観覧無料 ※ただし入園料が必要

- 顧大嫂 中国の小説で四大奇書の一つである『水滸伝』に出てくる女性の登場人物。並の男30人を相手に戦ってもひけをとらない女傑。
- 兎来也 江戸時代後期の読本に登場する架空の盗賊であり忍者。現在でも映画や漫画、ゲームなどに登場している。